

藤病第646号

平成25年10月1日

地域医療支援病院業務報告書

静岡県知事 川勝 平太 様

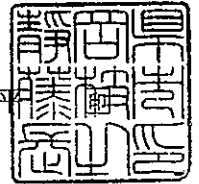
住所（所在地） 静岡県藤枝市駿河台四丁目1番11号

報告者

氏名（名称及び代表者氏名）

藤枝市立総合病院

開設者 藤枝市長 北村 正平



24年度の業務について、次のとおり医療法12条の2の規定により報告します。

記

1. 地域医療支援病院の名称 藤枝市立総合病院
2. 開設の場所 静岡県藤枝市駿河台四丁目1番11号
3. 紹介患者に対する医療提供及び他の病院（診療所）に対する患者紹介の実績
4. 共同利用の実績
5. 救急医療の提供の実績
6. 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
7. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
8. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
9. 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績
10. 患者相談の実績



(様式例第1)

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院（診療所）に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率	61.7%	算定期間	平成24年 4月 1日から 平成25年 3月31日まで
地域医療支援病院 逆紹介率	80.0%	算定期間	平成24年 4月 1日から 平成25年 3月31日まで
算出根拠	A：紹介患者の数	10,164人	
	B：救急患者の数	1,389人	
	C：初診患者の総数	18,730人	
他の病院又は診療所に紹介 した患者の数		( 14,981人 3,981人)	

(注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位までを記入すること。それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注2) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあっては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、( )内に「A：紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

平成24年度 藤枝市立総合病院の紹介率・逆紹介率

(地域医療支援病院：医療法第4条の算式による)

再掲

区分	平日時間内の外来患者数(初診)		夜間・休日の外来患者数(初診)		平日時間内の入院患者数(初診)		夜間・休日の入院患者数(初診)		診療情報提供料I Y	小計 X	A 紹介患者の 数 ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩	B 救急患者 の数 ⑪+⑫	C 初診患者の 数 夜間休日外 来紹介なし を除く X-④	紹介率(%)		逆紹介率(%)	
	① 紹介あり	② 紹介なし	③ 紹介あり	④ 紹介なし	⑤ 紹介あり	⑥ 紹介なし	⑦ 紹介あり	⑧ 紹介なし						⑨ 紹介あり	⑩ 紹介なし	A+B C ×100%	Y C ×100%
4月	565	391	43	492	22	26	55	33	72	27	712	105	1,234	66.2	91.7	79.5	
5月	655	488	27	543	35	20	48	31	68	29	794	99	1,401	63.7	88.9	73.9	
6月	665	552	31	483	31	24	44	33	77	32	803	110	1,489	61.3	83.8	82.1	
7月	773	611	27	577	38	32	32	36	91	33	903	127	1,673	61.6	74.6	80.3	
8月	771	774	27	566	31	21	47	19	85	24	900	104	1,799	55.8	67.1	73.2	
9月	699	537	34	570	30	21	39	21	80	28	830	101	1,489	62.5	77.7	86.9	
10月	895	717	18	528	51	32	48	29	94	22	1,034	123	1,906	60.7	68.5	80.0	
11月	738	592	13	526	43	30	49	25	98	26	869	123	1,614	61.5	87.5	79.6	
12月	666	569	35	632	34	20	40	26	114	40	815	140	1,544	61.9	85.5	90.4	
1月	655	582	37	604	26	17	67	31	117	32	817	148	1,564	61.7	81.3	88.7	
2月	669	527	28	499	29	20	56	25	69	35	817	94	1,458	62.5	82.2	97.6	
3月	709	543	32	563	28	31	62	31	84	39	870	115	1,559	63.2	79.2	89.4	
累計	8,460	6,883	352	6,583	398	294	587	340	367	367	10,164	1,389	18,730	61.7	80.0	83.0	
構成率	45.2%	36.7%	1.9%	35.1%	2.1%	1.6%	3.1%	1.8%	2.0%	5.6%	54.3%	7.4%	80.0%	135.1%	80.0%	79.4%	

◎承認要件の一部

・紹介患者中心の医療を提供していること

①紹介率80%以上(又は60%以上で承認後2年間で80%達成が見込まれる場合)

②紹介率60%以上かつ、逆紹介率30%以上

③紹介率40%以上かつ、逆紹介率60%以上

※ 紹介率算式 : 地域医療支援病院紹介率 =  $\frac{\text{紹介患者の数} + \text{救急患者の数}}{\text{初診患者の数}}$

※ 紹介患者の数 : 開設者と直接関係のない他の医療機関から紹介により紹介された者の数(初診の患者に限る。また、紹介元である他の医療機関の医師からの電話情報により紹介先の医師が紹介状に転記する場合、及び他の医療機関等における検診の結果、必要とされた精密検診のための受診で、紹介状又は検査票等に紹介目的、検査結果等についてその記載がなされている場合を含む。)

※ 救急患者の数 : 緊急に入院し治療を必要とした救急患者の数(初診の患者に限る。)\* 紹介患者との重複除く

※ 初診患者の数 : 初診患者の総数(当該病院が医療計画において位置付けられた救急医療事業を行う場合にあっては、当該救急医療事業において休日又は夜間に受診した救急患者の数[初診の患者に限る。また、緊急的に入院し治療を必要とした救急患者の数を除く。])

※ 逆紹介率算式 : 地域医療支援病院逆紹介率 =  $\frac{\text{逆紹介患者の数}}{\text{初診患者の数}}$

紹介率および逆紹介率の維持、または、さらに向上させるために

当院内にある志太医師会が運営する病診連携室とともに、平成21年度に新たに設置した「地域医療連携室」が中心となり、病診連携及び病病連携の充実を図っている。

- ・地域連携パスの利用を促進する。
- ・「地域医療連携運営委員会」及び「藤枝市立総合病院運営懇話会」において、今後も地域医療連携の強化をお願いしていく。

(様式例第2)

## 2 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

### (1) 共同利用の実績

・医療機器（検査）の共同利用	
医療機関の延べ数	1,067施設
うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	1,067施設

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

### (2) 共同利用の範囲等

(診断機器)
①X線CT装置 ②磁気共鳴断層撮影装置 ③一般X線撮影装置 ④骨密度測定装置 ⑤X線断層撮影装置 ⑥CRシステム ⑦超音波断層装置 ⑧ホルター心電図装置
(設備)
①r 来診察室 ②救急治療室 ③講堂 ④医局 ⑤研修室 ⑥第一会議室 ⑦各階カンファレンスルーム ⑧臨床検査室 ⑨病理検査室 ⑩病棟
(その他の共同利用)
①外来診療への参加 ②入院診療への参加 ③手術への参加 ④病理解剖の受託
(受託検査)
①CT検査(単純撮影) ②MRI検査(単純撮影) ③骨密度測定 ④超音波検査 ⑤X線撮影 ⑥聴性脳幹反応検査(ABR) ⑦神経伝達速度検査(MCV・SCV) ⑧大動脈・脳波電播速度検査(PWV・ABI) ⑨心電図(12誘導) ⑩マンモグラフィー検査 ⑪脳波検査 ⑫ホルター心電図の解析 ⑬病理検査 ⑭ヘパプラスチンテスト ⑮一般細菌検査 ⑯骨髄像検査(診断のみ) ⑰緊急検体検査 ⑱CRのデジタル処理 ⑲無呼吸症候群スクリーニングテスト

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

(3) 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる 診療科	地域医療支援病 院開設者との経 営上の関係
別紙のとおり				

注) 同一の2次医療圏に所在地のある医療機関のみ記載してください。

常時共同利用が可能な病床数	12床
---------------	-----

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
青島北クリニック	竹澤 英夫	藤枝市瀬古2-6-15	消内	なし
朝比奈診療所	小谷 仁人	藤枝市岡部町新舟314-5	内小糖	なし
あまの耳鼻咽喉科クリニック	天野 肇	藤枝市田中3-6-16	耳アレ	なし
いしかわレディースクリニック	石川 広巳	藤枝市平島70-1	産婦	なし
いわしたクリニック	岩下 方彰	藤枝市上青島463-2	消内外整内	なし
おだクリニック	尾田 篤実	藤枝市上藪田字澤田73-2	泌皮	なし
介護老人保健施設マインド	羽白 洸	藤枝市瀬戸新屋487-2	外	なし
介護老人保健施設ユニケア岡部	杉浦 正司	藤枝市岡部町内谷1473-3	脳神内	なし
北川医院	北川 元昭	藤枝市高洲62-7	泌内皮	なし
きむら眼科	木村 毅	焼津市上新田829-1	眼	なし
坂本医院	坂本 泰子	藤枝市青南町4-4-13	皮	なし
志太三輪医院	三輪 誠	藤枝市岡部町内谷60-2	内小泌	なし
しまづ整形外科	嶋津 正宏	藤枝市高柳2-7-23	整リウリハ	なし
杉田整形外科	杉田 光	藤枝市瀬戸新屋302-4	整リハ	なし
すぎむらクリニック	杉村 久雄	藤枝市若王子3-5-29	内呼循消	なし
すずき小児科医院	鈴木 正之	藤枝市青葉町5-11-30	小アレ	なし
すだ医院	須田 雄司	藤枝市築地241	精心療	なし
すみや脳神経クリニック	角谷 和夫	藤枝市本町2-1-35	脳神外内	なし
たきいクリニック	滝井 泰弘	焼津市相川1215-2	小内アレ	なし
田熊こどもクリニック	田熊 俊一	藤枝市瀬古2-6-18	小アレ	なし
たぬま街道整形外科	野村 洪海	藤枝市大新島707-1	整リハリウ	なし
つばくろ在宅ケアクリニック	松村 剛	藤枝市高柳1491-1	内泌外	なし
ともの眼科	伴野 正明	藤枝市青葉町2-1-46	眼	なし
ななほレディースクリニック	鈴木 利昭	藤枝市前島3-8-40	産婦	なし
にわ医院	丹羽 弘之	藤枝市藤岡1-15-11	内胃循呼アレ小	なし
はた医院	畑 昌宏	藤枝市田中3-2-59	泌内	なし
はまべ整形外科	濱邊 卓也	藤枝市上藪田74-1	整リハリウ	なし
ハラダ城南医院	原田 昇	藤枝市田中3-6-17	内消外	なし
ひろせクリニック	廣瀬 正和	藤枝市駅前2-19-8	内	なし
藤枝眼科クリニック	辻 美和	藤枝市青木2-4-20	眼	なし
ふじえだ耳鼻咽喉科クリニック	木村 大輔	藤枝市上藪田74-3	耳アレ	なし

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
藤枝心療内科クリニック	持丸 純一郎	藤枝市前島2-2-6リハージュII 2F	心療精	なし
ほしのクリニック	星野 正明	藤枝市岡部町内谷650	脳リハ外	なし
匡ペインクリニック	多久島 匡登	藤枝市駅前1-5-17	整リハ	なし
まつなが耳鼻咽喉科クリニック	松永 忠彦	藤枝市駅前2-3-8	耳アレ	なし
水上内科クリニック	水上 啓	藤枝市高柳2-3-43	内消循	なし
みやけ皮膚科	三宅 純一	藤枝市前島2-17-1	皮アレ	なし
みやはら内科クリニック	宮原 健夫	藤枝市小石川町1-7-20	内消小	なし
山崎クリニック	山崎 健司	藤枝市志太2-11-12	脳内神内	なし
吉田クリニック	吉田 守	藤枝市大洲4-7-33	内脳リハ	なし
よしだ整形形成外科医院	吉田 明広	藤枝市小石川町4-1-20	整形	なし
井澤内科クリニック	井澤 浩明	藤枝市本町2-8-30	内消	なし
奥皮フ科医院	奥 知三	藤枝市駅前3-15-14	皮	なし
横山消化器内科	横山 靖	焼津市下小杉385	内消	なし
花岡医院	花岡 明宏	藤枝市岡部町内谷1740-4	胃外	なし
岩田クリニック	岩田 政敏	焼津市宗高字中川原1168-1	内呼アレ循環リハ	なし
吉田医院	吉田 忍	焼津市利右衛門972-1	外内消	なし
錦野クリニック	錦野 光浩	藤枝市青葉町2-1-47	外消肛	なし
近藤胃腸科外科	近藤 匡	藤枝市南新屋246-1	胃外肛	なし
敬天堂医院	高木 幸有	藤枝市岡出山1-7-21	外整皮内放消外	なし
五十嵐医院	五十嵐 邦夫	藤枝市瀬戸新屋258-1	泌尿皮	なし
香山婦人科クリニック	香山 文美	藤枝市水上319-2	婦	なし
高橋医院	高橋 博	藤枝市下青島201-5	内	なし
高洲早川クリニック	早川 恒幸	藤枝市与左衛門428-2	内リハ	なし
高松整形外科	高松 眞	藤枝市岡出山3-1-8	整リハ	なし
黒川医院	黒川 彰	藤枝市瀬戸新屋296-2	内	なし
三倉医院	三倉 一彦	藤枝市五十海4-14-21	内小リハ	なし
市川眼科医院	市川 真人	藤枝市藤枝4-7-28	眼	なし
志太ENTクリニック森耳鼻咽喉科	森 泰雄	藤枝市大洲1-3-4	耳	なし
柴田医院	柴田 正純	藤枝市藤枝4-1-12	内呼消胃循小神内皮	なし
秋好医院	秋好 龍彦	藤枝市大洲3-17-2	内循消	なし
秋山医院	秋山 敬	藤枝市本町3-2-24	外整リハ	なし



医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
小川眼科医院	小川 淳	藤枝市本町2-6-1	眼	なし
小林小児科	小林 正明	藤枝市前島1-14-21	小	なし
心のクリニック	中江 清員	藤枝市駅前1-7-22	精神	なし
神戸整形外科	神戸 良夫	焼津市宗高1497-2	整リハリウ	なし
菅ヶ谷内科医院	菅ヶ谷 純弘	藤枝市堀之内1724	内胃小	なし
聖稜リハビリテーション病院	竹内 俊明	藤枝市宮原676-1	心精	なし
西井胃腸科外科	西井 宏有	藤枝市高柳2035-1	胃外整リハリ内	なし
西山クリニック	西山 照正	藤枝市平島921-1	内循	なし
誠和藤枝病院	豊嶋 駿	藤枝市中ノ合26-1	内リハ	なし
静岡県予防医学協会 藤枝健診センター	戸塚 哲男	藤枝市善左衛門2-11-5	内(人間ドック)	なし
静岡県予防医学協会 総合健診センター	田川 隆介	藤枝市善左衛門2-19-8	内(人間ドック)	なし
川口内科	川口 吉紀	藤枝市八幡279-1	内循小	なし
村松耳鼻咽喉科気管食道科医院	村松 弘明	藤枝市藤枝5-6-38	耳気アレ	なし
大井医院	大井 成子	藤枝市高洲41-9	内	なし
大岩内科医院	大岩 茂則	藤枝市高岡1-19-30	内小呼	なし
大久保医院	大久保 明	焼津市上小杉853-1	外消	なし
大持医院	大持 寛	藤枝市藤枝5-7-4	小内循	なし
藤岡クリニック	赤堀 秀樹	藤枝市藤岡2-1-5	内消小	なし
藤枝駿府病院	溝口 勝美	藤枝市小石川町2-9-18	精	なし
藤枝診療所	小津 千佳	藤枝市高洲781	耳アレ	なし
藤枝南クリニック	峯尾 喜好	藤枝市前島2-2-20	整神内リハ	なし
藤枝平成記念病院	平井 達夫	藤枝市水上123-1	脳	なし
入交医院	入交 修	藤枝市大手2-6-19	内循	なし
八木医院	八木 芳徳	藤枝市本郷181	内	なし
板倉医院	板倉 甫能	藤枝市田沼4-2-25	内皮泌リハ心内消胃	なし
平井医院	平井 正孝	焼津市上泉590	皮泌	なし
柳原内科医院	柳原 寿男	藤枝市藤岡4-488-103	内胃小アレ	なし
鈴木レディースクリニック	鈴木 英彦	藤枝市大洲4-7-15	産婦	なし
鈴木内科医院	鈴木 豊栄	藤枝市茶町4-12-18	内	なし
櫻井医院	櫻井 敦	焼津市上新田829-3	内小	なし
あさひ歯科	鈴木喜一郎	藤枝市前島1丁目4-6	歯科・矯正歯科	なし

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
アライ歯科	新井 康元	藤枝市鬼島536-2	歯科	なし
あるふぁ歯科	秋庭 敬	藤枝市高柳1557-16	歯・小児歯科	なし
イシカワ歯科	石川 芳次	藤枝市瀬古2丁目4-8	歯科	なし
いのくま歯科・矯正歯科	猪熊 健一	藤枝市青木2丁目34-9	歯科・矯正歯科・小児歯科・口腔外科	なし
いのまた歯科医院	猪股 健二	藤枝市仮宿1334-1	歯科	なし
エール矯正歯科・こども歯科	八木橋敬介	藤枝市田沼2丁目15-31	矯正歯科・小児歯科	なし
おいしい歯科医院	大石 和久	藤枝市立花2丁目6-6	歯・小児歯科	なし
おおはし歯科クリニック	大橋 儀男	藤枝市水守369-5	歯・小児歯科	なし
さくま歯科	佐久間祥光	藤枝市田沼3丁目6-5	歯科・小児歯科・口腔外科	なし
スマート・デンタル・オフィス	大橋 克巳	藤枝市音羽町2丁目14-12	歯科・小児歯科・口腔外科	なし
セントラル歯科	滝本 雅巳	藤枝市五十海4丁目14-13	歯科	なし
パール歯科医院	中原 邦芳	藤枝市大東町446	歯科	なし
はせがわ歯科	長谷川眞康	藤枝市益津下55-1	歯・小児歯科	なし
ひよこ歯科	高橋 裕子	藤枝市高洲78-28	小児歯科	なし
ふくだ歯科医院	福田 僚	藤枝市青葉町3丁目15-7	歯科	なし
ふたば歯科医院	齋藤 光輝	藤枝市瀬戸新屋144-2	歯科	なし
ホホワイト歯科クリニック	池谷 格	藤枝市築地314-4	歯・小児歯科	なし
モチヅキおかべ歯科クリニック	望月 誠	藤枝市岡部町内谷964-8	歯科・矯正歯科・小児歯科	なし
やまもと歯科	山本 竜	藤枝市東町1-20	歯・小児歯科	なし
青島歯科医院	青島 孝之	藤枝市田沼4丁目21-23	歯科	なし
浅井歯科医院	浅井 武	藤枝市高岡1丁目4-25	歯科・小児歯科・口腔外科	なし
井口歯科	井口 茂樹	藤枝市駅前3丁目15-8	歯科	なし
井口歯科医院駅前診療所	井口 英樹	藤枝市前島3丁目4-1	歯科	なし
井澤歯科医院	井澤 輝之	藤枝市田沼1丁目8-5	歯科	なし
岡歯科医院	岡 恵一郎	藤枝市大洲4丁目14-10	歯科・小児歯科・口腔外科	なし
岡野歯科医院	岡野喜九郎	藤枝市志太4丁目3-13	歯科	なし
岡本歯科医院	岡本 康雄	藤枝市岡部町内谷948-11	歯・小児歯科	なし
小澤歯科医院	小澤 成之	藤枝市瀬古2丁目22-23	歯科	なし
加茂矯正歯科医院	加茂 直久	藤枝市田沼3丁目4-1	矯正歯科	なし
岸村歯科医院	岸村 真澄	藤枝市郡1132	歯科	なし
河野歯科医院	河野 吉紀	藤枝市与左衛門468-1	歯科	なし

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
後藤歯科医院	後藤 尚昭	藤枝市本町2丁目2-25	歯科・矯正歯科・小児歯科	なし
大手後藤歯科医院	後藤 喜章	藤枝市天王町3丁目2-1	歯科	なし
桜デンタルクリニック	桑原 伸吉	藤枝市平島1434-5	歯科・矯正歯科・小児歯科・口腔外科	なし
駿河台井澤歯科	井澤 雅博	藤枝市駿河台2丁目1-6	歯科	なし
竹中歯科医院	竹中 寛	藤枝市高洲1丁目17-5	歯・小児歯科	なし
時ヶ谷歯科クリニック	望月 祥和	藤枝市時ヶ谷399-3	歯・小児歯科	なし
徳田歯科医院	徳田 秀雄	藤枝市清里1丁目1-1	歯科	なし
鳥居歯科医院	鳥居 修一	藤枝市大東町1038	歯・小児歯科	なし
永井歯科クリニック	永井 隆治	藤枝市藤岡5丁目20-4	歯・小児歯科	なし
中村歯科医院	中村 収	藤枝市大手2丁目8-1	歯科	なし
二宮歯科医院	二宮 信彦	藤枝市岡部町内谷58	歯科・小児歯科・口腔外科	なし
服部歯科医院音羽町診療所	服部 治	藤枝市音羽町3丁目2-18	歯科	なし
原歯科医院	原 禎幸	藤枝市大洲2丁目6-8	歯科	なし
藤枝歯科	小杉 正明	藤枝市築地522-2	歯科・口腔外科	なし
細井歯科	細井 雅晃	藤枝市高洲48-26	歯科・矯正歯科・小児歯科	なし
松下歯科医院	松下 求	藤枝市高岡3丁目25-15	歯科	なし
溝越歯科医院	溝越 俊二	藤枝市上藪田13-10	歯科	なし
緑の森歯科	村松 安盛	藤枝市岡出山1丁目7-19	歯科	なし
村松歯科医院	村松 英昭	藤枝市本町2丁目1-39	歯科	なし
八木橋歯科医院	八木橋謙二	藤枝市青葉町2丁目1-57	歯・小児歯科	なし
若林歯科医院	若林 秀典	藤枝市水上116-1	歯科	なし
和田歯科医院	和田 雅之	藤枝市駅前2丁目4-21	歯科	なし
桑沢歯科医院	桑沢 淑和	焼津市下江留1714	歯科	なし
マスダクリニック	齊藤 信子	榛原郡吉田町川尻1409-1	内小	なし
前田産科婦人科医院	前田 津紀夫	焼津市小屋敷214-1	産婦	なし
谷口整形外科医院	谷口 正和	焼津市小屋敷192	リウ整リハ	なし
金井整形外科	金井 泰貴	焼津市大村2-10-9	リウ整リハ	なし
八木医院	八木 健	島田市祇園町8725-30	内呼	なし
しのはら産科婦人科医院	篠原 弘光	島田市岸町658-1	産婦	なし
小石川内科クリニック	塚本 克紀	焼津市栄町1-2-3	内アレ	なし
六合整形外科	板垣 幹二	島田市道悦2-25-3	整	なし

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
小長谷内科・消化器科医院	小長谷 稔	焼津市栄町6-4-30	内消	なし
ケンこどもクリニック	山下 健一	島田市岸町250	小	なし
立花クリニック	立花 昭生	焼津市五ヶ堀之内779	内呼	なし
丸山歯科医院	丸山 誠二	焼津市相川1061-1	歯	なし
佐藤医院	佐藤 玄洲	焼津市田尻1647	内小皮	なし
さかい耳鼻咽喉科医院	酒井 丈夫	椋原町吉田町片岡1753-12	耳鼻	なし

登録医療機関数 医科 105

歯科 56

### 3 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	( 4, 243人 1, 644人)
上記以外の救急患者の数	( 13, 420人 2, 597人)
合 計	( 17, 663人 4, 241人)

注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。  
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(1) 研修の内容

[第197回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年4月2日(月): 20名(院内: 17名、院外: 3名)

総説「骨折の治療～十人十骨折～」整形外科 青木 健太郎

学会発表「ヘルパーT細胞の初期活性化とその文化機序について」研修医 紅林 泰

ピットフォール「当院の虐待対応」小児科 伊東 充宏

[第198回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年5月7日(月): 39名(院内: 35名、院外: 4名)

学術発表 CPC「肺腺癌」呼吸器内科 紅林 泰

CPC「大動脈解離 StanfordA Debakey I」循環器内科 渡邊 明規

[第199回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年6月4日(月): 35名(院内: 33名、院外: 2名)

総説「注意が必要な脳梗塞」神経内科 中村 智

学会発表「紫苓湯による薬剤性間質性肺炎の一例」研修医 山田 智裕

ピットフォール「視神経炎」眼科 南 泰明

[第200回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年7月2日(月): 57名(院内: 52名、院外: 5名)

特別講演「産婦人科から見たアンチエイジング」

浜松医科大学産婦人科 教授 金本 尚裕

[第201回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年9月3日(月): 44名(院内: 42名、院外: 2名)

総説「新しくなった予防接種」小児科 伊東 充宏

学会発表「顔面熱傷・気道熱傷の気道管理～麻酔科～」研修医 内田 正樹

トピックス「タコツボ心筋障害について～多彩な心電図変化・臨床症状」

循環器内科 渡邊 和徳

[第202回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年10月1日(月): 41名(院内: 39名、院外: 2名)

学術発表 CPC「胃癌」消化器内科 志村 輝幸

CPC「乳癌」外科 木村 賢

[第203回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年11月5日(月): 44名(院内: 43名、院外: 1名)

総説「排尿障害」泌尿器科 今西 武志

学会発表「留意しなければならない感染症～結核編～」研修医 宮下 晃一

デスカンファ「高齢者のネフローゼ症候群に対してステロイド治療中にPCPを発症した2例」内科 田嶋 美裕

[第204回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成24年12月3日(月): 41名(院内: 40名、院外: 1名)

総説「その他に分類される脳梗塞について」神経内科 中村 智

学会発表「難治性気胸の治療と予後」研修医 田嶋 美裕

トピックス「妊婦への心肺蘇生法」産婦人科 勝又 佳菜

[第205回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成25年1月7日(月): 29名(院内: 27名、院外: 2名)

総説「脳低体温療法について」麻酔科 青木 善孝

学会発表「主訴頭痛。非定型肺炎の一例」研修医 上條 広章

トピックス「発達凸凹とは？」小児科 深澤 宙丸

[第206回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成25年2月4日(火): 38名(院内: 34名、院外: 4名)

特別講演「研修医指導のコツ」

東京大学医学教育国際協力研究センター 教授 北村 聖

[第207回藤枝学術カンファレンス] (志太医師会共催)

平成25年3月4日(月): 35名(院内: 31名、院外: 4名)

学術発表 CPC「心室穿孔」循環器内科 山口 千之

学会発表「入院加療を要した潰瘍性大腸炎4例の検討」研修医 佐藤 克哉

ピットフォール「免疫抑制化学療法によるB型肝炎ウイルスの再活性化について」

消化器内科 森 雅史

[地域医療連携研修会] 地域医療と介護・福祉をつなぐ会

平成24年6月21日(木): 111名(院内: 34名、院外: 77名)

テーマ「施設での看取りの現状を知る」

市内4施設の現状と取り組み報告

平成24年10月11日(木): 113名(院内: 34名、院外: 79名)

テーマ「退院前カンファレンスの充実について」

退院前カンファレンスの実際

[臨床研修医症例発表会]

平成24年4月26日(木): 46名(院内のみ)

「顔面難治性潰瘍に至った広範囲熱傷の一例」研修医 杉山 奈王美

「始めよう超音波検査～エコーは第2の聴診器」放射線科 秋山 敏一

平成24年5月24日(木): 41名(院内のみ)

「室内で工事作業中に意識障害をきたした一例」研修医 一條 甲子郎

「質の高い鎮静を実現するための基礎知識と匙加減」

浜松医科大学附属病院 救急部 土井 松幸

平成24年6月28日(木): 46名(院内のみ)

「2度目の即時型アレルギー発作にて食物アレルギーが示唆された一例～呼吸器内科」

研修医 中澤 慎介

「小児救急 はじめの一步」小児科 塩澤 裕介

平成24年7月26日(木): 40名(院内のみ)

「腹部症状・腎障害を呈したアナフィラクトイド紫斑病の一例～皮膚科」

研修医 中野 達生

「緩和ケア概論」緩和ケア科 吉野 吾朗

平成24年8月30日(木): 48名(院内のみ)

「電撃による意識障害で救急搬送された一例」研修医 古家 美菜絵

「熱中症」救急科 春藤 恭昌

平成24年9月20日(木): 45名(院内のみ)

「広範囲胆管癌と鑑別を要したIgG4関連硬化性胆管炎の一例」研修医 近藤 恵理香

「救急外来でよくみる感染症」

静岡県立がんセンター 感染症内科 伊藤 健太



平成24年10月25日(木):34名(院内のみ)

「HITによりCPAになった一症例」研修医 山澤 翔

「入院患者における発熱へのアプローチ」

静岡県立がんセンター 感染症内科 河村 一郎

平成24年11月22日(木):44名(院内のみ)

「間質性肺炎の経過観察中に急速進行性糸球体腎炎を合併した顕微鏡的多発血管炎の一例」研修医 南部 美佳

「上部消化管造影検査について」放射線科 蒔田 鎮靖

平成24年12月20日(木):34名(院内のみ)

「十二指腸閉塞の原因について SMA症候群と診断された一例」研修医 杉浦 喜一

「今だからこそ救急医になる！」

東京女子医科大学 東医療センター 救急医療科 増田 崇光

平成25年1月17日(木):56名(院内のみ)

「多発関節炎を合併した壊死性筋膜炎の一例」研修医 山田 臣太郎

「血管外科治療最前線～ステントグラフト内挿術や最新治療について」外科 西山 元啓

平成25年2月21日(木):43名(院内のみ)

「中腸造影術前処置で高Mg血症となり意識障害をきたした一例」研修医 川村 謙士

「救急心エコーについて」放射線科 秋山 敏一

平成25年3月15日(金):28名(院内のみ)

「脾化性嚢胞内出血の脾彎曲部結腸穿破が疑われた慢性脾炎の一例」研修医 町野 英徳

「患者中心の医療～総合医家庭医のみかた～」

筑波メディカルセンター病院 総合診療科 高木 博

[地域医療再生計画圏域事業] 他職種連携地域合同研修会

平成25年2月9日(土):75名(院内:18名、院外:57名)

基調講演「地域で築く褥瘡防止」浜松医科大学形成外科 准教授 深水 秀一

[志太榛原地域リハビリテーション・セミナー]

平成24年6月30日(土):50名

「介護者の体のメンテナンス」～フェルデンクライスメゾットの紹介～

フェルデンクライス・ジャパン かさみ 康子

[平成24年度がん看護コース 基礎編]

平成24年5月11日(金): 16名(院内: 16名、院外: 0名)

「地域がん診療拠点病院について」医療情報室 柳原 巧

平成24年6月1日(金): 14名(院内: 12名、院外: 2名)

「腫瘍学」緩和ケア科 吉野 吾朗

平成24年7月6日(金): 21名(院内: 18名、院外: 3名)

「放射線療法」放射線科 松下 直樹

平成24年8月3日(金): 9名(院内: 9名、院外: 0名)

「手術看護」手術看護認定看護師 中山 龍二

平成24年9月7日(金): 17名(院内: 16名、院外: 1名)

「化学療法」がん化学療法看護認定看護師 萩原 純子

平成24年10月5日(金): 16名(院内: 15名、院外: 1名)

「化学療法センター内での実地研修」

薬剤師 森下 美智子、がん化学療法看護認定看護師 近藤 友香

平成24年11月2日(金): 17名(院内: 16名、院外: 1名)

「がんの創傷について」皮膚・排泄ケア認定看護師 水島 史乃

平成24年12月7日(金): 12名(院内: 10名、院外: 2名)

「緩和ケア」緩和ケア認定看護師 佐々木 久美

平成25年1月4日(金): 9名(院内: 9名、院外: 0名)

「緩和ケア(事例)」緩和ケア認定看護師 佐々木 久美

平成25年2月1日(金): 9名(院内: 7名、院外: 2名)

「化学療法(事例)」がん化学療法看護認定看護師 萩原 純子

平成25年3月1日(金): 16名(院内: 15名、院外: 1名)

「がん相談」

がん相談担当看護師 向島 みゆき、医療ソーシャルワーカー 森 久美子

[平成24年度がん看護コース 応用編]

平成24年5月25日(金): 16名(院内: 15名、院外: 1名)

「家族看護」臨床心理士 佐藤 亜貴子

平成24年6月22日(金): 18名(院内: 18名、院外: 0名)

「胃がん・肝臓がんについて」消化器内科 森 雅史

平成24年7月27日(金): 16名(院内: 16名、院外: 0名)

「放射線療法の看護とスキンケアについて」皮膚・排泄ケア認定看護師 水島 史乃

平成24年8月24日(金): 9名(院内: 7名、院外: 2名)

「乳がんについて」外科 金丸 仁

平成24年9月28日(金): 22名(院内: 19名、院外: 3名)

「大腸がんについて」外科 東 正樹

平成24年10月26日(金): 9名(院内: 8名、院外: 1名)

「がん看護の倫理について」皮膚・排泄ケア認定看護師 水島 史乃

平成24年11月30日(金): 20名(院内: 20名、院外: 0名)

「肺がんについて」呼吸器内科 津久井 賢

平成24年12月21日(金): 20名(院内: 20名、院外: 0名)

事例発表

平成25年2月22日(金): 24名(院内: 24名、院外: 0名)

事例発表

平成25年3月22日(金): 9名(院内: 9名、院外: 0名)

事例発表

[バランス・スコアカード研修会]

平成25年1月19日(土):65名(院内のみ)

「BSCとは」、「SWOT分析をする際における注意点」

日本大学商学部 教授 高橋 淑郎

日本医療バランス・スコアカード研究学会事務局 佐藤 英明

[第5回藤枝市立総合病院緩和ケア研修会]

平成24年9月22日(土)、23日(日):27名(院内:19名、院外:8名)

藤枝市立総合病院 緩和ケア科 吉野 吾朗

副院長(外科) 横山 日出太郎、心療内科・精神科 福島 一成

呼吸器内科 津久井 賢、外科 岡本 和哉

臨床心理士 佐藤 亜貴子、臨床心理士 本田 久美子

焼津市立総合病院 副病院長(外科) 平松 毅幸、消化器科 小平 誠

静岡市立静岡病院 血液内科 岩井 一也

静岡県立総合病院 緩和医療科 矢崎 俊之

医療法人志太会、社会福祉法人至誠会 三輪 誠

(その他、講師派遣実績)

[マンモグラフィ講習会]

平成24年11月16日(金)、17日(土)、18日(日) 23日(金)、24日(土)  
(静岡県主催、静岡県医師会、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会共催)

放射線診断科 五十嵐 達也

[志太・榛原小児内分泌講演会]

平成24年11月29日(木)

(ノボ ノルディスクファーマ(株)主催、志太医師会後援)

「低身長 of 診断と治療～GHDとSGA～」小児科 香川 二郎

[静岡県眼科医会 眼科医療従事者講習会]

(静岡県眼科医会主催)

平成25年1月19日(土)

「眼科の感染対策」眼科 星 最智

[志太医師会学術講演会]

(志太医師会、アステラス製薬(株)共催)

平成24年5月23日(水)

「高血圧疾患についての最近の知見」循環器内科 渡邊 明規

平成24年10月23日(火)

(志太医師会、アステラス製薬(株)共催)

「開業医での救急疾患の診断・治療の啓発」小児科 橋本 治光

平成25年1月17日(木)

(志太医師会、グラクソ・スミスクライン(株)共催)

「インフルエンザ診療と感染症の最近の知見」呼吸器内科 小清水 直樹

平成25年3月19日(火)

(志太医師会、第一三共(株)、アストラゼネカ(株)共催)

「H.pylori 感染症とそれに関わる内視鏡所見」消化器内科 丸山 保彦

[志太地区 学校保健会研修会]

平成24年9月4日(火)

「現在の子どもの様子とそれを取り巻く親の現状」心療内科 福島 一成

[子育て支援(保育サービス)講習会]

(藤枝市シルバー人材センター主催)

平成24年9月26日(水)、10月3日(水)

「身体の発育と病気」小児科 香川 二郎

(藤枝市市立幼稚園協会、PTA連合会主催)

平成24年11月2日(金)

「子どもを持つ親の賢いお医者さんへのかかり方」小児科 伊東 充宏

[看護研究指導]

(聖稜リハビリテーション病院主催)

平成24年4月25日(水)、6月27日(水)、7月25日(水)、8月29日(水)、  
11月12日(水)

外来サービス担当看護師 矢部 ゆみ子

[静岡緩和ケア研修会]

(静岡市立静岡病院、静岡市静岡医師会共催)

平成24年9月15日(土)、16日(日)、10月13日(土)、14日(日)

緩和ケア科 吉野 吾朗

[医療安全・感染対策に関する研修会]

(静岡県看護協会主催)

平成24年8月2日(木)、11月16日(金)

教育研修「医療安全管理者研修」医療安全管理室 兵永 佳子

(静岡県知的障害者福祉協会主催)

平成24年11月30日(金)

保健・医療部会研究集会

「リスクマネジメント」医療安全管理室 兵永 佳子

(志太医師会主催)

平成25年2月21日(木) 対象: 医師、看護師

医療安全研修会 医療安全管理室 兵永 佳子

平成25年3月21日(木) 対象: 検診センター

医療安全研修会 医療安全管理室 兵永 佳子

(静岡県病院協会主催)

平成24年12月9日(日)

感染対策支援セミナー

演題「膀胱留置カテーテル関連尿路感染対策」副院長 池谷 健

(平成記念病院主催)

平成25年3月18日(月)

演題「藤枝市立総合病院における感染対策の実際」副院長 池谷 健

(3) 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無  有  無

(2) 研修委員会設置の有無  有  無

(3) 研修指導者

H25. 3. 31現在

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
毛利 博	医師	血液内科	院長	37年	日本内科学会指導医・認定医 日本血液学会指導医・専門医
池谷 健	医師	小児科	副院長	34年	ICD制度協議会ICD
香川 二郎	医師	小児科	副院長	34年	教育責任者 専門(小児疾患)指導医養成講習会受講済 日本小児科学会専門医 日本内分泌学会専門医・指導医
横山 日出太郎	医師	外科	副院長	35年	日本外科学会認定医・指導医
白石 義人	医師	麻酔科	副院長	32年	日本麻酔科学会指導医・専門医 日本ペインクリニック学会指導医・専門医 日本集中治療医学会専門医
閨谷 洋	医師	呼吸器外科	副院長	32年	日本外科学会専門医 日本呼吸器外科学会指導医・専門医 日本胸部外科学会認定医 日本呼吸器内視鏡学会指導医 肺がんCT検診認定医師
中村 利夫	医師	外科	副院長	29年	日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会指導医・専門医 日本大腸肛門病学会指導医・専門医 日本消化器内視鏡学会指導医・専門医 日本消化器病学会指導医・専門医 日本がん治療認定医機構暫定教育医
丸山 保彦	医師	消化器内科	統括診療部長	24年	日本内科学会指導医・専門医・認定医 日本消化器内視鏡学会指導医・専門医・評議員 日本消化器病学会指導医・専門医・評議員 日本消化管学会胃腸科専門医 日本がん治療認定医機構暫定教育医・がん治療認定医 医学博士



渡邊 明規	医師	循環器内科	第一診療部長	25年	日本内科学会指導医・専門医・認定医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション学会認定医
石神 直之	医師	心臓血管外科	第二診療部長	32年	心臓血管外科専門医 日本心臓血管外科学会国際会員 日本外科学会指導医・専門医・認定医 日本胸外科科学会認定医
五十嵐 達也	医師	放射線診断科	第三診療部長	23年	日本医学放射線学会専門医 日本超音波医学会専門医・指導医 日本乳癌検診学会評議員 日本乳癌学会認定医 日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医 マンモグラフィ検診誌影認定医
野末 則夫	医師	内科	科部長	32年	日本内科学会指導医・認定医 日本感染症学会専門医 日本医師会産業医 日本人間ドック学会認定指定医
甲田 証	医師	内科	科長	28年	日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本内科学会認定医
中澤 浩二	医師	総合内科	嘱託医師	44年	日本内科学会認定医 日本老年医学会老年病専門医・指導医 日本人間ドック学会認定指定医 日本医師会産業医
唐橋 太郎	医師	リウマチ科	科長	20年	日本内科学会指導医・認定医 日本リウマチ学会専門医
金本 素子	医師	リウマチ科	医長	16年	日本リウマチ学会専門医 日本内科学会専門医・認定医
小清水 直樹	医師	呼吸器内科	科部長	22年	日本呼吸器学会指導医 日本アレルギー学会専門医 日本感染症学会専門医 日本呼吸器内視鏡学会専門医 日本結核病学会認定医 日本内科学会専門医
津久井 賢	医師	呼吸器内科	科長	12年	日本内科学会認定医 日本医師会産業医

景岡 正信	医師	消化器内科	科長	18年	日本内科学会指導医・認定医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器病学会専門医
大島 昭彦	医師	消化器内科	医長	12年	日本内科学会認定医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器病学会専門医
志村 輝幸	医師	消化器内科	医長	9年	
阿部 信	医師	循環器内科	第一科長	13年	日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医
内藤 昭貴	医師	循環器内科	第二科長	23年	日本内科学会指導医・専門医・認定医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション学会認定医 日本医師会産業医 日本医療情報学会医療情報技師
福島 一成	医師	心療内科 精神科	科部長	26年	日本心身医学会専門医
中村 智	医師	神経内科	科部長	23年	日本内科学会認定内科医 日本神経学会専門医
伊東 充宏	医師	小児科	科部長	22年	日本小児科学会専門医 日本小児外科学会専門医 日本外科学会認定医 日本周産期新生児医学会指導医 PALS Provider 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
朝倉 功	医師	小児科	科長	13年	日本小児科学会専門医 PALS Provider
吉野 弘	医師	小児科	医長	14年	PALS Provider
小山 尚俊	医師	小児科	医長	11年	日本小児科学会専門医 日本アレルギー学会専門医
白川 元昭	医師	外科	科部長	30年	日本外科学会指導医・専門医・認定医
前間 篤	医師	外科	第一科長	21年	日本外科学会専門医

姜 建宇	医師	外科	第二科長	21 年	日本外科学会専門医・認定医 日本大腸肛門病学会指導医・専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 医学博士
島村 隆浩	医師	外科	第三科長	18 年	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本大腸肛門病学会指導医・専門医 マンモグラフィ検診読影認定医
岡本 和哉	医師	外科	第四科長	20 年	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本大腸肛門病学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医
東 正樹	医師	外科	医長	16 年	日本外科学会専門医・認定医 日本消化器外科学会専門医・消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会専門医
西山 元啓	医師	外科	医長	10 年	日本外科学会専門医 日本脈管学会専門医 胸部ステンドグラフト指導医
照屋 史子	医師	外科	医長	8 年	日本外科学会専門医 日本乳癌学会認定医
金丸 仁	医師	外科	嘱託医師	39 年	日本外科学会指導医・認定医 日本乳癌学会認定医
阿部 雅志	医師	整形外科	科長	15 年	日本整形外科学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター 運動器リハビリテーション医 医学博士
鈴木 重哉	医師	整形外科	医長	12 年	日本整形外科学会専門医
伊藤 高規	医師	整形外科	医長	11 年	日本整形外科学会専門医
鈴木 希央	医師	整形外科	医長	8 年	日本整形外科学会専門医

森田 勝	医師	形成外科	医長	10年	日本形成外科学会専門医
高橋 毅	医師	呼吸器外科	第一科長	17年	日本外科学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本胸部外科学会認定医
矢島 澄鎮	医師	呼吸器外科	第二科長	15年	日本外科学会専門医 がん治療認定医 日本禁煙学会認定医
鈴木 一周	医師	心臓血管外科	科長	17年	日本外科学会専門医 日本心臓血管外科学会専門医
阿久澤 聡	医師	心臓血管外科	医長	13年	日本外科学会専門医・認定医 日本循環器学会専門医
津坂 聡子	医師	皮膚科	医長	8年	
青木 雅信	医師	泌尿器科	科部長	18年	日本泌尿器科学会指導医・専門医 日本透析医学会指導医・専門医 日本泌尿器科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内分泌外科学会内分泌・甲状腺外科専門医
今西 武志	医師	泌尿器科	医長	15年	日本泌尿器科学会指導医・専門医
森川 愛	医師	泌尿器科	医長	9年	
平井 強	医師	産婦人科	科長	16年	日本産婦人科学会専門医
星 最智	医師	眼科	科長	13年	日本眼科学会専門医 ICD制度協議会ICD 日本網膜硝子体学会認定医
南 泰明	医師	眼科	医長	8年	
鈴木 克佳	医師	耳鼻咽喉科	科長	10年	日本耳鼻咽喉科学会専門医・認定医 VHJ機構指導医
今井 篤志	医師	耳鼻咽喉科	医長	9年	日本耳鼻咽喉科学会専門医
池田 暁子	医師	放射線診断科	医長	8年	マンモグラフィ検診読影認定医
高橋 健二	医師	麻酔科	科部長	31年	日本麻酔科学会指導医 日本ペインクリニック学会認定医 麻酔科標榜医

酒井 宏明	医師	麻酔科	科長	22 年	日本麻酔科学会指導医・専門医 日本集中治療医学会専門医
青木 善孝	医師	麻酔科	医長	8 年	日本麻酔科学会認定医
春藤 恭昌	医師	救急科	科長	17 年	日本外科学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本呼吸器内視鏡学会専門医 日本救急医学会救急科専門医 ICD制度協議会ICD
甲田 賢治	医師	病理診断科	科部長	31 年	日本病理学会病理専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医
吉野 吾朗	医師	緩和ケア科	科部長	26 年	日本外科学会専門医・認定医 日本消化器外科学会認定医 日本緩和医療学会暫定指導医
田村 亨治	医師	禁煙指導室	室長	26 年	
橋本 治光	医師	臨床研修室	室長	30 年	ICD制度協議会ICD 日本外科学会認定医 日本消化器外科学会認定医

注) 教育責任者については特記事項欄にその旨を記載すること。

(4) 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	187.24 m <sup>2</sup>	(主な設備) ビデオプロジェクター、液晶プロジェクター、パブリックアドレスシステム
多目的スペース	143.40 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式
医局研修室	66.29 m <sup>2</sup>	(主な設備) コンピュータシステム、デジタルカラーフィルムレコーダー
図書室	299.22 m <sup>2</sup>	(主な設備) 文献検索システム、スライド作成システム、インターネット
3階カンファレンスルーム	25.73 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
4階カンファレンスルーム	26.40 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
5階カンファレンスルーム	27.28 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
6階カンファレンスルーム	26.84 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
7階カンファレンスルーム	26.84 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
8階カンファレンスルーム	37.83 m <sup>2</sup>	(主な設備) TV・ビデオ一式、シャーカステン
カルテ管理室	235.46 m <sup>2</sup>	(主な設備) カルテ管理システム (ANS-II)

- 注 1 「研修の実績」欄の「研修者数」は、前年度の研修生の実数を記載してください。
- 2 「研修の体制」欄の「研修指導者」の「特記事項」は、教育責任者については、その旨を記載してください。

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院事業管理者 毛利 博		
管理担当者氏名	医療情報センター 事務部 地域医療連携センター	医療情報室長 病院総務課長 地域医療連携室長	藤坂 博樹 仙島 秀雄 石神 直之

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者についての入院期間中の診療経過の要約		医療情報室	中央管理により、ターミナルデジット方式で分類保管（紙の診療記録） 入院カルテについては電子カルテ化している（眼科を除く）
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	医療情報室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	医療情報室 病院総務課室 地域医療連携室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室 医療情報室	

注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院事業管理者 毛利 博	
閲覧担当者氏名	医療情報センター 事務部 地域医療連携センター	医療情報室長 病院総務課長 地域医療連携室長 藤坂 博樹 仙島 秀雄 石神 直之
閲覧の求めに応じる場所	医療情報センター 事務部 地域医療連携センター	医療情報室 病院総務課 地域医療連携室
前年度の総閲覧件数	27 件	
閲覧者別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	27 件

注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。



7 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回
委員会における議論の概要	別紙のとおり

注) 委員会の開催回数及び議論の概要について、前年度のものを記載すること。

## 藤枝市立総合病院運営懇話会会議録

1 日時 平成24年 6月18日(月) 16:00~17:00

2 場所 藤枝市立総合病院2階 講堂

3 出席者(\_\_\_\_は欠席者)

委員 毛利会長 青島委員 池谷委員 渡辺委員 三輪委員 川嶋委員  
小山委員 下村委員 竹内委員 若林委員 山本委員 河野委員  
大石委員 松浦委員 原田委員

オブザーバー 池谷副院長 横山副院長 香川副院長 白石副院長 関谷副院長 渡辺副院長  
事務局 仙島病院総務課長 谷口主幹兼総務係長 奥川

4 委員の交代(敬称略)

委員 川口吉紀 → 三輪 誠(志太医師会会長)  
" 池田 博 → 渡辺恭男(藤枝市議会議長)  
" 中山 直 → 山本満博(藤枝市教育長)  
" 栗田隆生 → 大石茂樹(健康福祉部長)

5 報告・協議事項

[1] 平成24年度の当院の運営方針について

(毛利会長)

4月から地方公営企業法の全部適用となり、動き始めて2か月になる。

6月1日から7:1看護体制となった。より質の高い看護ができるものと考えている。

10月1日からは歯科口腔外科が5年ぶりに再開する。設備等劣化しているところもあるので、改修していく。

呼吸器内科も充足しつつあり、秋以降には体制が整う予定である。今後も各関係機関と連携を深め、患者さんが困らない医療体制づくりを構築していく。

保育所の定員を30人から50人に増員し、24時間365日保育体制とした。女性医師や看護師の育児支援をすることで、医師招へいや看護師確保につなげたい。

平成27年度の救急センター稼働を目指し、現在、当院駐車場において地盤調査を行っている。詳細が決定したら、報告する。

(三輪委員) 今現在の救急外来が救急センターになるということでのよいのか。

(毛利会長) 当院に今ある、救急治療室を廃止し、新たに救急センターを建設する。

[2] 病院ふれあいフェスタについて

(仙島病院総務課長)

本年度も開催を予定している。今年で4年目を迎える。日程は、10月6日(土)午前10時~午後3時。3連休の初日ではあるが、病院の設備点検日や産業祭の開催日、小・中学校の運動会の予定もはずし、この日に決定した。内容については、6月中に実行委員会を立上げ、準備に取り掛かる予定である。大雨警報が出ない限り雨天決行。

(毛利会長) 議会にもご協力をお願いしたい。

(渡辺委員) 例年通り、参加したい。

(池谷委員) 男女共同参画推進センター「ぱりて」も参加・協力する。

〔3〕その他

(竹内委員)

県として行うのは、「予防」と「医療」。

平成25年度までは地域医療再生計画にそって進めている。

2次救急である病院の救急医療センターと1次救急である志太榛原救急医療センターとの役割分担を啓発するためのパンフレット(別紙資料)を作成した。救急車利用の半分は軽症であり、「むやみに救急車を呼ばない。救急車を呼ぶ前に相談してほしい。」という啓発である。

(毛利会長)パンフレットにある「#8000」はどこにつながるのか。

(竹内委員)東京のコールセンターにつながる。民間業者への委託であるが、資格がある人であるため、今までにトラブルはない。「心配だったら、まず電話を試してみる。それでも心配なら病院へ。」というもの。この管内では、昨年度4件の利用があった。2年前の3倍。

(河野委員)市役所の病院支援体制が変更となった。市役所内の「病院経営支援室」と保健センター内の「病院連携室」とで病院を応援していく。今年も「病院フォーラム・地域医療を考える市民講演会」を11月2日に予定している。ただ、今年度はスタイルを変え、市内の私立幼稚園協会の研修会に合わせての開催を考えている。

(毛利会長)現在、各診療科とのヒアリングをしている最中である。当院医師の講演について、病院支援局と相談、検討していきたい。

(三輪委員)志太医師会ではかつて「健康大学」というものを実施していて、人気もあった。一緒にアイデアを出し合って、お手伝いしたい。正しい受診に結びつけられるようであれば、病院と開業医が連携し、保健師の協力も得て、実施したい。

(大石委員)市内では、藤枝歯科医師会の協力を得て、7月1日から「歯や口の健康づくり条例」が施行となる。

(若林委員)歯科医師会の会員がサポートしていく。

(毛利会長)口腔ケアがこれからは大事になってくる分野である。

(下村委員)今年度から市保健委員の会長となった。市内の糖尿病予備軍の率が県平均以下ということであるが、市内の受診率が高いということか。

(横山オブザーバー)婦人科健診はかなり良い。乳がんについては10年前は対象者の5割弱、現在は3~4割のであるが、全国で比べると高い受診率である。

(三輪委員)藤枝の強味は集団健診。高齢者に限って言えば、かなり受診率は良い。

(仙島病院総務課長)机上配布した「規程」であるが、「院長」の表記を「事業管理者」に改める。ご確認を。

――了――

## 藤枝市立総合病院運営懇話会会議録

1 日 時 平成24年10月31日(水) 16:00~17:05

2 場 所 藤枝市立総合病院2階 第一会議室

3 出席者(\_\_\_\_は欠席者)

委員 毛利会長 青島委員 池谷委員 渡辺委員 三輪委員 川嶋委員  
小山委員 下村委員 竹内委員 若林委員 山本委員 河野委員  
大石委員 松浦委員 原田委員

オブザーバー 池谷副院長 横山副院長 香川副院長 白石副院長 関谷副院長 渡辺副院長  
事務局 仙島病院総務課長 谷口主幹兼総務係長 奥川

4 報告・協議事項

〔1〕地方公営企業法の全部適用となり半年

(毛利会長)

当院は4月から地方公営企業法の全部適用となり、経営形態が変わった。

経営責任者が開設者から事業管理者へと移行して、半年が過ぎた。

4月に呼吸器内科の医師が増えて、さらに11月からもう1名増える予定。

看護体制も6月からは7:1看護体制となり、看護の質を上げるための努力をしている。

国の交付金事業である「地域医療再生基金」を使用して、Cアームを購入予定。地域医療に貢献できると考えている。

医師の数が増え、現在は常勤の医師が93名、応援医師や研修医を含めると120人を超える。今後、経営状況も改善してくると思われる。

〔2〕歯科口腔外科の再開について

(毛利会長)

歯科口腔外科が、今年(10月)から、5年ぶりに再開した。医師2名と歯科衛生士3名という体制でスタート。

機械も新しく入れ替えて、今後は紹介患者を受け入れていく予定。

市民の皆さん・市内の歯科医師会の先生方には、本当に迷惑をかけた。二度とないように対応していきたい。

(若林委員)新規開業扱いなので、1年後に保健所の検査がある。3DのCTを導入されているので、保険診療の点で注意すべき点がある。この点については、歯科医師会に相談してほしい。

(毛利会長)その点は理解していると思うが、必要があれば、医療情報室から歯科医師会へ相談させてもらう。

(下村委員)機械は購入したのか。

(松浦委員)すべて購入。全部で約6千万円。

(下村委員)耐用年数は。

(若林委員)通常10~15年は使用できる。

(毛利会長)歯科口腔外科も、他の診療科同様、病診連携をしっかりとっていききたい。

[3] 病院ふれあいフェスタの報告

(松浦委員)

4回目となり定着してきたと思う。

当日は、市議会議員のみなさんや男女共同参画推進センター「ぱりて」のみなさんなどにご協力いただき、約2500人の来場者でにぎわった。

市議会議員全員がボランティアとして参加し、このような応援をしてくれることは、他の市をみても大変めずらしいことである。来年以降もご協力願いたい。

(毛利会長) 地域に密着した顔の見える病院を目指し、今後も継続していきたい。

[4] その他

(山本委員) 看護副部長に、キャリア教育の講師をお願いし、青島北中学校で2年生を対象に話をしてもらった。大変良かった。今後ご協力をお願いしたい。

(毛利会長) 救急センターを病院南側に建設予定。工事中は駐車場など、ご不便をかけることとなる。災害に強い病院を目指し、平成27年4月の開設を目標としている。ご協力をお願いしたい。

三輪委員から、志太医師会の在宅医療における取り組みの情報提供あり。

---了---

藤枝市立総合病院運営懇話会会議録

1 日 時 平成24年12月27日(木) 16:00~17:00

2 場 所 藤枝市立総合病院 2階 多目的スペース

3 出席者(\_\_\_\_は欠席者)

委員 毛利会長 青島委員 池谷委員 渡辺委員 三輪委員 川嶋委員  
小山委員 下村委員 竹内委員 若林委員 山本委員 河野委員  
大石委員 松浦委員 原田委員

オブザーバー 池谷副院長 横山副院長 香川副院長 白石副院長 関谷副院長 渡辺副院長  
事務局 仙島病院総務課長 谷口主幹兼総務係長 奥川主査

4 報告・協議事項

[1] 救急センター開設について

(毛利会長)

当院は、がん診療と救急・災害に強い病院を目指している。そのために救急センターの建設を国の補助を受けて行う。今月末には基本設計がまとまる予定である。平成27年4月の運用開始を目指している。将来的には、3次救急まで目指したい。

～磯部経理課長が基本設計の概要を説明～

(毛利会長)

1階が救急治療室などで、2階に救急病床を置く。病床数は、当面は10床前後での稼働となる。将来的には20床まで増やしたい。スペースは確保する。3階には当直室と災害発生時には拠点として使用できる会議室・倉庫を設置する。

工事中は、患者さんには、駐車場の件で多少不便をかけることになると思うが、安全面は問題ないようにしたい。

～質問は特になし～

[2] Cアームの導入について

(毛利会長)

移動式の高機能血管撮影装置を地域医療再生基金によって、12月24日に導入した。今、大動脈瘤の疾患が増えているが、その治療でも威力を発揮するものである。当院には血管外科系の医師が5人おり、麻酔科医も増えたので、カテーテルを使ったステントグラフト手術も臨機応変に対応できるようになる。今まで以上に安心安全な医療を提供したい。

(三輪委員)

ベッドは専用か。

(毛利会長)

手術室にこの装置専用の移動式ベッドを置く。

(若林委員)

いつから稼働するのか。

(毛利会長)

保健所の承認があれば、すぐに稼働できる。

(竹内委員)

具体的には、放射線量の検査を行い、国の補助金をもらっているため、県の検査を受けてからとなる。

### [3] その他

(竹内委員)

先日、県内のがん拠点病院の会議が開催された。そこで、今後行われるであろう、がん拠点病院についての見直しの話題が出た。藤枝市立総合病院のがん治療に関する今後の考え方などがあれば教えて欲しい。

(毛利会長)

がんリハビリテーション施設の認定を受けようと考えている。資格が必要なので、11月に国の研修の申し込みをし、受講が決定した。医師、看護師、作業療法士などの4名がチームとして、受講する。

竹内委員から、流行期を迎えた「ノロウイルス」「インフルエンザ」の注意喚起、情報提供あり。

---了---

藤枝市立総合病院運営懇話会会議録

1 日 時 平成25年3月18日(月) 15:00~16:00

2 場 所 藤枝市立総合病院 2階 講堂

3 出席者(\_\_\_\_は欠席者)

委員 毛利会長 青島委員 池谷委員 渡辺委員 三輪委員 川嶋委員  
小山委員 下村委員 竹内委員 若林委員 山本委員 河野委員  
大石委員 松浦委員 原田委員

オブザーバー 池谷副院長 横山副院長 香川副院長 白石副院長 関谷副院長 渡辺副院長  
事務局 仙島病院総務課長 谷口主幹兼総務係長 奥川主査

4 報告・協議事項

[1] 中期経営計画の進捗状況について

(毛利会長)

当院が取り組んでいる中期経営計画も来年度が最終年度となります。病院経営の健全化に向け、来年度は単年度収支の黒字化が目標です。

～原木病院企画室長が中期経営計画の平成24年度の進捗状況について説明～

(毛利会長)

91施策のうち実施済は75施策で、実施済率は82.4%となりました。唯一未実施だった7対1看護体制も、6月から実施することができました。中期経営計画の進捗状況について、何かご質問はありますか。

(下村委員)

25ページに、事務職について、「適正な職員数を確保」とありますが、計画があるのですか。

(事務局)

年次計画を作成し、それに基づいて実施しているという意味ではなく、業務内容の変化に応じて人員計画を毎年度見直し、職員数の適正化を図っているということです。

(毛利会長)

ここ2~3年、業務の見直しで、事務方の人数は減っています。

(下村委員)

事務職員に負担がかかっているということはありませんか。

(毛利会長)

うちの事務職員は優秀ですから、大丈夫です。

[2] その他

(三輪委員)

医師にとって、外来業務は忙しいので、その忙しさを乗り切るためには、診療以外の補助をするドクターズクラークの存在は重要だと考えます。

(池谷副院長)

ドクターズクラークの仕事は、医師の事務作業補助ですが、当院の場合、その4割は書類作りです。そのためには、用語に慣れてもらうなどの学習が不可欠です。電子カルテ作業も含め、



ドクターズクラークの有効活用は、医師が外来診療に専念できるため、満足度の向上にもつながります。

(三輪委員)

でも、外来患者が多すぎると、やはり、医師は疲弊してしまいます。総合病院では、外来患者の数は減らしていきたいのですか。

(横山副院長)

外科については、外来から入院・手術へとシフトしていきたいと考えています。藤枝では、病診連携ができていますので、診療所で診てもらって、当院に紹介していただく形がやはり良いと考えます。

(毛利会長)

実際に、呼吸器内科では医師数が増えた結果、外来患者さんの数も増え、本来なら午前中で診療は終了のはずが、午後3時過ぎまで診療する日が多くなっています。医師数が増えたことで、逆に医師の負担が増えてしまいました。

(毛利会長)

昨年10月に当院の歯科口腔外科を再開しましたが、歯科医師会の皆さんとの病診連携は、どんな具合ですか。

(若林委員)

大丈夫です。連携は、うまくいっています。一般の歯科治療は診療所で行い、手術が必要な場合などは総合病院で行うという、棲み分けができています。

(三輪委員)

建設を始められる救急センターのあり方については、どのようにお考えですか。

(毛利会長)

将来的には3次救急まで行いたいと考えていますが、いわゆるコンビニ救急で、患者さんが多数押しかけて来ても困ります。本来診るべき待てない急性期の患者さんが受診できなくなりますから…。そうならないために、市民のみなさんへの啓発と、救急を受診したい患者さんのご家族などからの電話への適切な対応が大切と考えます。

(横山副院長)

当院としては救急担当の看護師の教育を充実したいと考えています。電話の場合、患者さんは目の前にいませんが、症状を聞きながら、救急トリアージを行うことで、安心感を与えることができ、コンビニ受診対策になります。これは、チームとして取り組んでいます。

(毛利会長)

最後に報告です。先日、医師国家試験の合格発表がありました。当院で採用予定の初期臨床研修医10人全員が合格しました。他大学の医局から派遣され、当院で1年間研修する6人を含めると、1年目の初期臨床研修医は16人。2年目の初期臨床研修医13人と合わせると29人になります。今や一大勢力です。数年前はゼロでしたから、隔世の感があります。これだけ増えたのも、充実したプログラムと指導医が頑張っているからだと思います。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	地域医療連携室 患者相談室																																																																		
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	MSW (社会福祉士) 4名 がん相談担当看護師 1名 他																																																																		
患者相談件数	(平成24年度) H24年4月～25年3月 7126件																																																																		
患者相談の概要	<p>患者相談の概要</p> <table> <tr><td>心理的問題</td><td>733件</td><td>(10.3%)</td></tr> <tr><td>療養介護の問題</td><td>596件</td><td>(8.4%)</td></tr> <tr><td>DV・育児</td><td>381件</td><td>(5.3%)</td></tr> <tr><td>退院援助・在宅</td><td>1635件</td><td>(23.0%)</td></tr> <tr><td>〃・施設</td><td>2695件</td><td>(37.8%)</td></tr> <tr><td>受診援助</td><td>344件</td><td>(4.8%)</td></tr> <tr><td>障害手帳・年金</td><td>38件</td><td>(0.5%)</td></tr> <tr><td>医療費助成制度</td><td>83件</td><td>(1.2%)</td></tr> <tr><td>経済的問題</td><td>89件</td><td>(1.2%)</td></tr> <tr><td>その他</td><td>532件</td><td>(7.5%)</td></tr> <tr><td>計</td><td>7126件</td><td></td></tr> </table> <p>(がん患者相談) 再掲</p> <table> <tr><td>心理的問題</td><td>699件</td><td>(38.2%)</td></tr> <tr><td>療養介護の問題</td><td>81件</td><td>(4.4%)</td></tr> <tr><td>DV・育児</td><td>0件</td><td>(0.0%)</td></tr> <tr><td>退院援助・在宅</td><td>215件</td><td>(11.8%)</td></tr> <tr><td>〃・施設</td><td>46件</td><td>(2.5%)</td></tr> <tr><td>受診援助</td><td>268件</td><td>(14.7%)</td></tr> <tr><td>障害手帳・年金</td><td>5件</td><td>(0.3%)</td></tr> <tr><td>医療費助成制度</td><td>6件</td><td>(0.3%)</td></tr> <tr><td>経済的問題</td><td>24件</td><td>(1.3%)</td></tr> <tr><td>その他</td><td>485件</td><td>(26.5%)</td></tr> <tr><td>計</td><td>1829件</td><td></td></tr> </table>	心理的問題	733件	(10.3%)	療養介護の問題	596件	(8.4%)	DV・育児	381件	(5.3%)	退院援助・在宅	1635件	(23.0%)	〃・施設	2695件	(37.8%)	受診援助	344件	(4.8%)	障害手帳・年金	38件	(0.5%)	医療費助成制度	83件	(1.2%)	経済的問題	89件	(1.2%)	その他	532件	(7.5%)	計	7126件		心理的問題	699件	(38.2%)	療養介護の問題	81件	(4.4%)	DV・育児	0件	(0.0%)	退院援助・在宅	215件	(11.8%)	〃・施設	46件	(2.5%)	受診援助	268件	(14.7%)	障害手帳・年金	5件	(0.3%)	医療費助成制度	6件	(0.3%)	経済的問題	24件	(1.3%)	その他	485件	(26.5%)	計	1829件	
心理的問題	733件	(10.3%)																																																																	
療養介護の問題	596件	(8.4%)																																																																	
DV・育児	381件	(5.3%)																																																																	
退院援助・在宅	1635件	(23.0%)																																																																	
〃・施設	2695件	(37.8%)																																																																	
受診援助	344件	(4.8%)																																																																	
障害手帳・年金	38件	(0.5%)																																																																	
医療費助成制度	83件	(1.2%)																																																																	
経済的問題	89件	(1.2%)																																																																	
その他	532件	(7.5%)																																																																	
計	7126件																																																																		
心理的問題	699件	(38.2%)																																																																	
療養介護の問題	81件	(4.4%)																																																																	
DV・育児	0件	(0.0%)																																																																	
退院援助・在宅	215件	(11.8%)																																																																	
〃・施設	46件	(2.5%)																																																																	
受診援助	268件	(14.7%)																																																																	
障害手帳・年金	5件	(0.3%)																																																																	
医療費助成制度	6件	(0.3%)																																																																	
経済的問題	24件	(1.3%)																																																																	
その他	485件	(26.5%)																																																																	
計	1829件																																																																		

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

備考

記名押印に代えて、申請者（法人にあっては、その代表者）が自署することができます。